

日野小学校だより

平成25年9月4日
須坂市立日野小学校
2学期①

二学期落ち着いてスタート

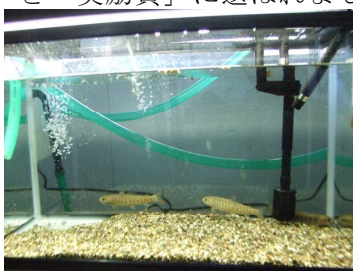
各家庭・地域の皆様には、日頃より学校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。長かった夏休みも終わり、子どもたちの元気な声がまた学校に戻ってきました。休み中も大きなけがや事故、病気などがなく、ほっとしています。2学期がスタートして2週間が過ぎ、子どもたちの生活もすっかり学校モードとなって、落ち着いた生活が送られています。しかしながら上高井および長野市では、非常に深刻な自転車事故が数件発生し、心が痛みます。

日野地区の子どもたちが安全に過ごせるよう、2学期も学校・家庭・地域でしっかりと連携していきたいと思えます。引き続き、よろしくお願いいたします。

進む環境整備

日頃より管理技術員の永井先生が校外の草刈りや樹木の伐採、施設設備の補修などにお努めいただいているおかげで、日野小学校の教育環境はいつも非常に美しく保たれています。さらに9月1日（日）にはPTA作業があり、職員と保護者により、ふだん手の入らないところまできれいにすることができました。ご協力いただき、ありがとうございました。

フラワー委員会を中心に育ててきた中庭の花壇が、8月29日（木）に行われた今年度FBC（フラワーブラボーコンクール）審査の結果、みごと「奨励賞」に選ばれました。また、飼育委員会と3年生を中心に取り組んでいるアクアワールド



の整備活動は、日ごとに充実したものになっていて、新聞にも取り上げられました。子どもたちが自分の手で命を育てる場が、心のオアシスとなり、栄養となっていることを感じています。参観日などで来校された際はぜひ保護者・地域の皆様もお立ち寄りいただき、中庭花壇やアクアワールドの動物たちに会いに来てください。

このように整えられた環境を大切に守り、育てながら、教育活動に生かしていきたいと思えます。

活用方法選択型教員配置事業について

長野県では子どもたちのよりよい教育活動を目指して、必要に応じ職員の加配を行っています。日野小学校にも「少人数学習集団編成（算数）」、「低学年学習習慣形成」、「教育課題対応支援」という目的で3名の先生が配置されています。これらについて簡単に説明します。

①少人数学習集団編成

1学級の人数が多い学年の学習指導において、少人数の集団に分けて指導するためのものです。本校では6年生の算数で実施していて、個別に指導が入りやすくなっています。

②低学年学習習慣形成

鉛筆の持ち方や持ち物の整頓、授業中の姿勢など、低学年時に習慣づける内容について、担任の先生と共に支援にあたるもので、児童数の多い学年に配置されます。1学期の成果として、2年生の姿の中で、鉛筆を正しく持てるようになった子、列にきちんと並べる子、持ち物の整頓ができるようになった子などが着実に増えてきています。

③教育課題対応支援

特別な支援を要する児童が成就感を持って学校生活を送ることができるように支援するものです。子どもたちの落ち着いた学校生活に結びついています。